

# 災害時トイレのこと考えていますか？

地震など災害が発生するとトイレが使えなくなることが想定されます。「排尿、排便」はとても切実な問題です。トイレの備えについて考えてみましょう。

## 災害時トイレは使わないで

### ●災害時水洗トイレは使えません

多くの人は給水管や排水管が破損しているかを確認しないまま使ってしまうがちです。

流してしまうと、破損した排水管にし尿（大小便）が詰まり漏れることがあります。

上の階の汚水が下の階であふれて大変です。

あふれ出た汚水がもとで感染症が起きたり、下水道復旧後、使えない可能性もあります。

集合住宅では、損害賠償問題に発展する可能性もあるので、理事会や総会で話し合って災害時マニュアルを確認し、ない場合は作成しておくといでしょう。

### ●避難所※へ行けばトイレに入れるとは限りません

仮設トイレの設置には建物の倒壊や道路事情の影響で一定の時間がかかります。

自宅のトイレが使えなければ、避難所に行けばいいと安易に考えるのは、やめましょう。

し尿があふれてしまったり、和式トイレは高齢者や子どもは利用しづらいものです。

夜間や寒い冬も利用しにくいものです。

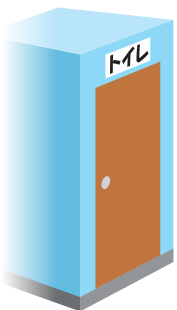
※ 練馬区では「避難所」ではなく「避難拠点」としています。

### 避難所トイレの利用上の注意点

トイレの責任者や掃除当番を決めるなど、お互い協力し合って、衛生的なトイレを維持しましょう。

女性と子どもは、トイレにひとりで行かないようにしましょう。

もし大きな地震が起きたら  
トイレに水を流さないで！



便があふれて  
使えないトイレが  
いくつかありました。

トイレは長蛇の列。配布された  
成人用おむつに用を足しました。  
(40代/熊本地震体験者)

# 災害時トイレのこと考えていますか？

## 断水・停電・非常用トイレ

### ●断水時のトイレ

給水管・排水管の安全が確認された場合は、風呂水など汲み置きの水をバケツに入れ、勢いをつけずに一気に直接便器の中に流します。

少量の水だとし尿が排水管に付着して、詰まりの原因となります。ペーパーは流さずごみとして捨てます。

汲み置きの水もいずれはなくなってしまうので、やはり非常用トイレの備えは必要です。

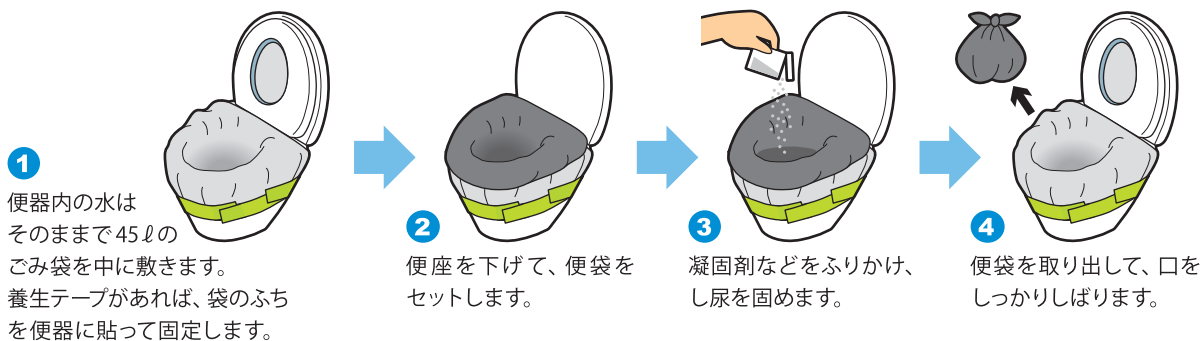


### ●停電時のトイレ

集合住宅で電動式給排水ポンプが設置されている場合は、作動しないのでトイレは使えません。また、高置水槽の場合には水を流すことができますが、飲み水として確保するため、トイレには汲み置きの水を流しましょう。

家庭用最新式トイレは、停電すると流せないことがあります。事前に停電時の対処方法をHPなどで確認しておきましょう。

### ●自宅のトイレに非常用トイレを取り付ける方法



ペーパーは、し尿と一緒に袋の中に入れて処理する。

### ●非常用トイレを使い終わったらどうするの？

凝固剤などで固めたし尿は可燃ごみと一緒に収集します。災害直後はごみの収集作業を一時休止するため、再開されるまでの間は、他の可燃ごみとは分けて保管しましょう。衛生上の観点から、密閉性のある箱を使用するなど、臭いが漏れないような工夫をする必要があります。

**注意：**収集したし尿は清掃工場焼却処分されます。

水分が多いと焼却に支障が出るため、凝固剤で固めていないし尿は、水洗トイレが使用できるようになったら各家庭のトイレに流しましょう。



# 災害時 **トイレ** のこと考えていますか？

## トイレを備蓄しましょう

### ●非常用トイレの準備がない・なくなってしまった時

こんなものも利用できます。

新聞紙・大人用おむつ

臭い対策……猫砂(紙)、消臭用ビニール袋



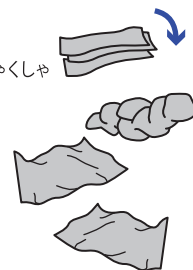
用を足した後、消臭効果のあるものを上からかける。



3 短冊状に切っておしゃくしゃにした新聞紙……

2 くしゃくしゃにして広げた新聞紙向きを変えて……

1 くしゃくしゃにして広げた新聞紙……



くしゃくしゃにした新聞紙をごみ袋の中に敷き詰める。

### ●備蓄しておくの良い物



区では在住・通勤の方を対象に家庭用防災用品を特別価格であっせんしています。

お申込み・問い合わせ先 東京都葛飾福祉工場 TEL 03-3608-3541

### ●備える量

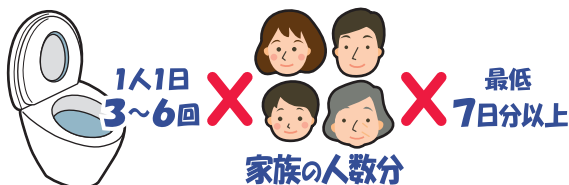
#### 簡易トイレ、おむつなど

トイレが使えるまで1か月以上かかる場合もあります。

最低でも7日分は備えておく安心です。

#### ペーパー、おしりふきなど

一回分の長さを測って必要な量を計算してみましょう。



### まとめ

空腹や睡眠はある程度我慢できても、トイレは待たなしです。

災害時は仮設トイレがすぐに避難所に届くとは限らず、停電・断水さらに

給排水管の破損があったとしても、自宅でトイレを済まさなくてはなりません。

トイレの備えは、食糧の備蓄と同じくらい重要なのです。

